

平成 30 年度 提案型協働事業 企画提案

No.	団体名	種類	事業名	提案内容
1	金沢工業大学 物理プロジェクト	市民 提案	深い学びにつながる、わく わく 科学体験	①第8回北国街道野々市の市「金工大キッズパーク！」 磁石などを用いた科学実験の体験を通して、実験の楽しさを知り、科学分野の深い学びのきっかけづくりを行う。また、実験や体験、対話、金沢工業大学の学生との楽しい学びの経験を通して、主体的な学びへ導くことを目指す。 ②科学実験教室「ひかりのふしぎ」 光に関係したシャボン玉、プリズム、光ファイバー等を用いた観察や実験を通して、光の性質について理解を深め、身の回りの現象に興味や関心をもつきっかけづくりを行う。また、実験や体験、対話、金沢工業大学の学生との楽しい学びの経験を通して、主体的な学びへ導くことを目指す。
2	金沢工業大学 地域活性化 DK art café プロジェクト	市民 提案	じょんからデジタルアー トストリート	◎じょんから祭りの会場を可能な限り活用したデジタルゲーム&クイズ 盆踊り（じょんからおどり）会場全体の建物、地面にプロジェクションアートを展開した学生・子供を対象としたデジタルゲーム・クイズ大会を企画・運営する。 野々市じょんから踊りへの市民、並びに大学生、子供のイベントへの主体的参加を促す仕組みを構築するとともに、世界初のデジタル技術と自治体お祭りを融合させた野々市発の試みとして、その魅力を、効果的に SNS 等を通じて情報発信することにより昨年以上の来場者の増加を目指す。
3	野々市市 PTA 連合会	市民 提案	ICT 楽しく学び合い事業	◎各小学校でプログラミング教室開催・各中学校で ICT 活用の RESAS 教室開催 子どものプログラミング教室や地域経済分析システム（RESAS）実践などを通じて、子どもたちの ICT に対する興味関心を高め、新しい時代に必要となる技術を学ぶきっかけづくりとする。 また、プログラミング教室や RESAS 等の実践を通して、保護者である親も新しい時代に必要となる ICT の技術や教育に対しての認識を高め、ICT を使いこなす、IT リテラシーを高める啓発活動の一環とする。 さらに、地域の関連団体・大学・企業と連携して進めることで、野々市市における ICT 教育の地域連携の繋がりを醸成する。
4	防災・減災プロジェク ト SoRA	市民 提案	夜回り、及び防災教室	①夜回り 毎月第3金曜日に地域の方と学生でチームを組み、扇が丘、高橋町、本町2丁目の3町内にて夜回りを実施する。あらかじめ SoRA と町内の防災リーダーと決められたルートを、拍子木を打ちながらチームで歩くことで、町内の防犯、防火の効果が期待される。 ②防災教室 小学生に防災について興味を持ってもらうために、野々市市内の小学校に出向いて防災教室を行う。また、学生が教える立場に回ることで、学生の防災意識向上も見込まれる。 さらに、金沢工業大学の学生、地域住民向けの防災教室を行うことを計画しており、体験イベントとして AED 体験などを予定している。
5	野々市太鼓 結	市民 提案	つなぐ -この愛を永遠に-	◎「八曜の剣」と、紙芝居・太鼓演奏の融合 野々市市の歴史「八曜の剣」と、紙芝居と太鼓の演奏を融合させ、幅広く観光客や市民にも野々市の歴史を紹介する。 そのことにより、野々市市の PR 及び市民にも野々市について理解を深め、市に愛着を持つきっかけとする。従来の活動を発展させ、大道具や管楽器を取り入れることにより本格的に野々市市に残る文化演奏となるように取り組む。市民のコミュニケーションツールとしても、活動したい。